

# 呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

(産婦人科外来・病棟)

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にご連絡ください。

① 該当者	2012年 1月 1日～ 2017年 12月 31日の期間に、妊娠中または帝王切開などの分娩時、あるいは産褥1年以内に、組織学的に子宮頸癌または卵巣癌と診断され、当院で治療を受けた患者さん			
② 研究課題名	本邦における婦人科悪性腫瘍合併妊娠の調査			
③ 実施予定期間	2018 年 10 月 ～ 2024 年 3 月			
④ 実施機関	呉医療センター・中国がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	田畑 務	所属	三重大学医学部産科婦人科学教室
⑥ 当院の研究責任者	氏名	水之江 知哉	所属	呉医療センター・中国がんセンター 産婦人科
⑦ 使用する試料	<p>収集する診療情報は下記の通りです。</p> <p>診断時の年齢、生年月、妊娠分娩歴、癌の診断名、臨床進行期、組織型、組織診断、診断日時、診断時妊娠週数、診断方法、妊娠中の合併症、妊娠中手術の有無およびその手術に関する情報、妊娠中の化学療法の有無および化学療法に関する情報、待機療法の有無、分娩に関する情報、分娩後の手術の有無とその手術の情報、分娩後の追加治療および再発の有無と再発日、最終治療日と最終生存確認日およびその状況、児の出生週数、出生年月日、出生児体重、性別、新生児合併症、最終確認日およびその状況について</p> <p>※上記診療情報は、研究終了後10年間厳重に保管され、その後適切な方法で破棄されます。                  上記情報は研究事務局、日本産婦人科学会・婦人科腫瘍委員会および当院の研究担当者において保管されます。                  ※当院の研究者、研究事務局、および日本産婦人科学会・婦人科腫瘍委員会が収集した情報を取り扱います。</p>			
⑧ 目的	子宮頸癌および卵巣癌合併妊娠の発生頻度・治療方法・その予後を調査し、悪性腫瘍とその治療が妊娠・分娩および産褥にどのように影響したかを明らかにする。さらに、新生児の予後についても検討を加える。			
⑨ 方法	<p>⑦に記した情報を収集し、日本産婦人科学会ホームページ上で誤送信のないようファイル添付の送信フォームを使用してファイルをアップロードします。送信フォームへはパスワード入力でのログインが必要で、データの送信はSSL暗号化通信で行われ、添付ファイルの一時保管は外部攻撃に備えた高いセキュリティーのサーバー上で行われます。情報収集時は番号を用いて匿名化し、事務局による個人の特定を防ぎます。全国の施設から収集された情報を研究事務局において解析します。</p> <p>研究事務局：三重大学医学部産科婦人科学教室産婦人 田畑 務</p>			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018 年 10 月 29 日		
	院長承認日	2018 年 10 月 29 日		
⑪公表	個人情報保護のうえ、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。			
⑬知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			
⑮問い合わせ	連絡先	水之江 知哉	電話	0823-22-3111(代表)
	呉医療センター・中国がんセンター 産婦人科			

呉医療センター・中国がんセンター院長